

## NPO 法人日本平成村通信

No.207 発行：NPO 法人日本平成村 関市富之保 2001-1

【Mail】npo-heisei@ccn.aitai.ne.jp TEL：0575-49-2855 FAX：0575-49-3735



▲川島京子さん画

## 第3回元号しあわせの架け橋短歌大会2024 作品募集中!

【申込締切】 令和6年8月1日(木)まで

【募集テーマ】 一般の部：「自由題」、小中学生の部：「自由題」

【賞】 最優秀賞、優秀賞、優良賞など

【応募料】 一首につき 一般の部 1,000 円・高校生以下無料、小中学生の部：無料  
定額小為替または直接NPO法人日本平成村事務所にお支払いください。

【発表】 令和6年11月10日(日)13時 会場：道の駅平成

【応募規定】 所定の応募用紙または応募フォームから応募してください。

※小中学生の部は原則として応募フォームから応募してください。

応募用紙は学習センターや道の駅平成などで配布しています。

詳細は QR コードから NPO 法人日本平成村ホームページをご確認ください。

武儀のおかし話伝説ロマンウォーキング  
「下之保三寺まわりをしよう」開催!

令和6年5月11日(土)に下之保グランドを発着点として、「第21回伝説ロマンウォーキング大会」が NPO 法人日本平成村の「伝説ロマンウォークの会」主催の元、開催されました。約60名が参加し、関市武儀地域下之保にある「福田寺」「阿彌陀寺」「天正寺」を巡る約 6.2 キロを周りました。

それぞれのお寺では、和尚さんによるお寺の歴史やお寺にある貴重な品の説明、おくりさんによる昔ばなしの読み聞かせが行われました。希望者には 300 円で御朱印も授与されました。



▲下之保グランドで集合写真

参加者からは「お寺の歴史を知れてよかった」「風が気持ちよく、深緑を眺めながら楽しく歩けた」という声が聞こえました。



▲天正寺でのお話



▲福田寺でのお話



▲阿彌陀寺でのお話

## 自治会武儀支部あれこれ

### 令和6年度 武儀地区敬老会について

令和6年度も昨年度同様に、各自治会での独自の敬老会開催推奨と、敬老会を行えない自治会には1,500円相当の記念品の用意をしたいと思えます。

#### こんな敬老会、いかがですか？

自治会での敬老会を行うには、簡単な計画書と予算案の提出、開催後には写真を添えた報告書と決算書が必要となりますが、参加者一人当たり3,000円が助成費としていただけます。助成費の3,000円の予算は、お近くの飲食店やカフェなどでの飲食などにも充てることができますので、各地区の集会場を使用しなくてもお手軽に行うことができます。

例として、昨年小宮地区で行った敬老会は、猛暑も収まった11月5日(日)の午後3時から、地区内にある古民家カフェ「カルム・フチュール」で行いました。

予算の使い方は1,200円をカフェでの飲み物やケーキ、サンドウィッチに使い、他店の鰻弁当(1,800円)をお持ち帰りにと用意いたしました。武儀地区全体で行っていた頃は2~3名ほどの方しか参加されなかったのですが、今回は対象者9名のうち車いすの方も含む8名が参加されて、約1時間半の会でしたが、久しぶりに会われる方もおられ、おしゃべりも弾んで賑やかな敬老会を行うことが出来ました。



▲小宮地区の敬老会の様子

### 5年ぶりに開催

## 中濃地区交通安全協会武儀支部総会

5月9日(木)、武儀生涯学習センター多目的ホールにて、5年ぶりに総会を開催することができました。

関市議会議員 土屋 雅 義 様  
 関警察署交通課長 池ノ上 英 文 様  
 関市武儀事務所長 中 村 亜由美 様  
 関警察署武儀駐在所 太 田 澁 我 様  
 関市自治会武儀支部長 美濃羽 哲 彦 様

5名の来賓の皆様にご臨席を賜り、池ノ上様と土屋様よりご挨拶をいただきました。

理事代議員総数121名中、出席者38名、委任状55名の出席のもと議事が行われ、支部役員改選、令和5年度事業報告・決算報告、令和6年度事業計画(案)・収支予算(案)が承認されました。

今年度も、1人100円の協力金を運転免許所有者のみなさんをお願いしております。このお金は、小中学生への交通安全用品(反射たすき等)やのぼり旗、交通安全講習会・交通指導所開設の費用、環境整備費(通学路の草刈り・カーブミラーの清掃)等に使われます。





おかだ しょうたろう  
岡田 丈太郎

武儀地域協力隊として活動中。  
現在武儀の新しい特産品として  
キヌアの栽培に挑戦中!



夏日の様などとても暑い日中が多くなってきました。3月中旬から蒔き出したキヌアの種もお天道様の光をいっぱい浴び、一番大きなもので膝の丈ぐらいまで成長してきました。これから梅雨の時期も始まるので雨対策も行いながら、成長しやすい環境作りを進めていこうと思います。



そして、今期も津保川中学校3年生のみんなとキヌア栽培を一緒にする事になり、さっそく畑の畝作りと種まきを行いました。限られた授業の時間の中、みんなが協力しながら昨年よりも更に広い面積を作り上げる事ができました。今期はどんなキヌア畑が広がるのか今からとても楽しみです。

先月の通信で開催発表をしたフリーマーケット『ムギノイチ』の出店募集が始まり、どんどんと出店者が集まり出しています。最年少は12歳の子どもから、遠方は郡上の町からも出店申し込みがあり、そして津保川中学校の生徒もグループ出店やボランティアで来てくれる事になり既にとても嬉しい気持ちでいっぱいです。またこども食堂のキッチンカーやパン屋さんなどの飲食や会場を彩ってくれるライブをして下さる方も決定してきているので、色んな「楽しい」や「美味しい」が集まりそうで今からとても楽しみです。

出店の申し込み期限は6月15日なので、まだ少しお時間はありますので少ない商品でも小さなワークショップでも全く構いませんので、お仲間と一緒にでも、もちろんお一人でも出店できる方をお待ちしております。

また、出店ができない方も7月20日はフリーマーケット『ムギノイチ』をご予定の一つに入れて頂けたら幸いです。この武儀の町で子どもから大人と一緒に楽しめる、そんな1日が出来るといいなと思っています。どうぞ宜しくお願い致します。

使わなくなったモノが誰かの宝物に 心を込めて作ったモノが誰かの喜びに

フリーマーケット  
**ムギノイチ**

～子供も大人も楽しむマーケット～

7/20(土) 10:00~16:00 入場無料

会場 武儀生涯学習センター  
岐阜県関市富之保 2001-1

関市・関市教育委員会後援

### 出店者募集

家に使わなくなったモノがある方  
使わなくなった文房具がある子ども達  
着なくなった服や靴などがある方  
眠った骨董品や雑貨  
心を込めて作った野菜や工芸品  
ワークショップができる方  
マーケットを彩る演者、歌手、踊り手  
などなどこの機会に出店してみませんか?  
その他面白いアイデアがある方も是非とも!

出店条件: 子供から大人まで誰でも、一人でもグループでも大丈夫です。

出店料: 1ブース3m×3m¥500 (子供は無料)

出店内容: 物販 古着、雑貨、生活用品、作品、自家栽培野菜、アクセサリ、文具、おもちゃ、家具、など  
飲食 キッチンカー (キッチンカーは屋外出店)  
加工食品 (加工食品の販売される方は食品衛生許可必須)  
ワークショップ 手作りの遊び (例: 輪投げ、紙舟、アート体験など)  
マッサージ、手品、仮装、ものづくり、など

募集期間: 2024年4月25日~6月15日  
(定数に達した時点で締切とさせていただきます。)

応募方法: ・学習センターにて申込書記入  
・電話にて申し込み  
・Instagramにて申し込み (アカウント名: @muginoichi)

問い合わせ: 武儀生涯学習センター TEL 0575(49)3715  
フリーマーケット ムギノイチ実行委員会 代表 岡田丈太郎



## むぎ図書館だより

## 今年度から購入している雑誌のご紹介

- 「天然生活」ナチュラル・スローライフをテーマにいていねいな暮らしを楽しむリーディングマガジン
- 「driver(ドライバー)」自動車技術とそれを取り巻く環境の変化を伝える自動車総合誌
- 「Newton(ニュートン)」科学の話題を面白く紹介



## 休館日のお知らせ

6月3、10、17、24日  
(月)、は休館いたします。

## 武儀地域の人口 (単位:人)

地域名	男	女	計
対前月比較	-2	-4	-6
富之保	487	510	997
対前月比較	-1	-1	-2
中之保	388	382	770
対前月比較	-2	-2	-4
下之保	485	482	967
対前月比較	-5	-7	-12
小計	1,360	1,374	2,734

令和6年5月1日現在 住民基本台帳人口 (関市ホームページより)

## しあわせの気の森草刈りボランティア募集

日時:7月7日(日)午前6時~午前7時

場所:「しあわせの気の森」池前広場

NPO 法人日本平成村産業経済委員会では、毎年道の駅平成の裏山にある「しあわせの気の森」の草刈りを行っています。今年も行いたいと思いますので、多くの方の参加をお願いいたします。



## 鮎の放流体験



4月16日(火)、武儀小学校4年生12名が、津保川漁協組合富之保支部主催の鮎の放流を武儀山崎橋下流で体験しました。

今回、富之保地域の川に約3万1千匹の稚鮎を放流しました。

初めに富之保支部の長尾さんから鮎の話聞いて、子ども達はバケツに50匹程の元気な稚鮎を入れてもらい、川岸で「元気に育てね〜!」「おいしく育てね〜!」と声を掛けながら何回も往復し、約1万1千匹の稚鮎を放流していました。

今年の鮎の友釣り解禁日は5月26日です。

